

# がん化学療法指示書

登録番号 279

作成日 2021/3/10

レジメン名	エンコラフェニブ+ビニメチニブ+Cmab療法 (2コース目以降)
診療科・対象疾患	(外)がん化学療法後増悪のBRAF遺伝子変異を有す 治癒切除不能進行・再発結腸癌/再発直腸癌
投与間隔	1週毎
投与サイクル数	PDになるまで

## Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
アービタックス	セツキシマブ	250mg/m <sup>2</sup>	Day1
ピラフトビ	エンコラフェニブ	300mg/day	Day1～(連日)
メクトビ	ビニメチニブ	90mg/day	Day1～(連日)

	滴下順	抗がん剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
							day1	...	...	...	...	...	day7	
治療内容			Rp1 生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ	●							
			Rp2 生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン	●							
			ポラミン注	1管										
			デキサート注(6.6mg)	1瓶										
			Rp3 痛 アービタックス(セツキシマブ)	250mg/m <sup>2</sup>	60分	点滴静注メイン	●							
			生理食塩液	250mL										
			総量250mLにする											
			Rp4 生理食塩液	100mL	60分	経過観察	●							
	内服		エンコラフェニブ: 300mg/日 1回/日 内服 ビニメチニブ: 45mg/日 2回/日 内服											
その他必要薬剤														
総投与時間	2時間15分													
血管外漏出リスク	アービタックス(セツキシマブ): 非炎症性抗がん剤													
投与時の注意事項	※アービタックス(セツキシマブ)は初回は400mg/m <sup>2</sup> を2時間かけて、2回目以降は250mg/m <sup>2</sup> を1時間かけて投与する。 アービタックス(セツキシマブ)を休薬又は中止した場合には、ピラフトビ(エンコラフェニブ)、メクトビ(ビニメチニブ)も休薬又は中止する。													
備考欄	Infusion Reactionを軽減させるため、アービタックス(セツキシマブ)投与前に抗ヒスタミン剤及び副腎皮質ホルモン剤を投与する。													